

第1章 シー	ト上でVBA入門	[1	1問】		Ρ	1
--------	----------	----	-----	--	---	---

第2章 シート上でVBA応用【16問】 ··· P 4

全商2級対応

第3章 ユーザーフォームでVBA入門【21問】 ・・・ P 9

全商2級対応

第4章 ユーザーフォームでVBAファイル処理【 8問】 ・・・ P16

全商1級対応 第5章 ユーザーフォームでVBA全商検定1級【 8問】 ・・・ P20

実技を通してプログラミングの楽しさを知ろう! 必要なプログラムは問題集にメモ。メモ大切!

()年()組()番氏名()



ボタンは「フォームコントロール」でも「ActiveX コントロール」でもどちらでよい。 エクセルのシートと VBA を連動させよう!

問題1



問題2

	A	В	С	D
1				
2				
3				
4				
5			Commar	ndButton1

1 セルA1とセルB2~C3を選択する。

問題3

	A	В	С	D	E			A	В	С	D	E
1							1	hello				
2				Command	Button1	\rightarrow	2		VBA	World!	Command	Button1
3							3					

 ボタンをクリックすると、セルA1に「hello」、セルB2に「VBA」、セルC2に「World!」と 表示する。

問題4

	A	В	С	D	E		A	В	С	D	E	Ξ
1	75			Microsoft Excel		1	50			Microsoft	Excel	XI
2						2				1		
3		Comma	ndButton1	合格		3		Comm	nandButton1	不合格		
4				[4					sp	
5				U		5				<u> </u>	<u>/K</u>	
6						6						

1 セルA1の値が70以上なら、メッセージボックスで「合格」と表示する。そうでないなら、「不 合格」と表示する。

4	A	В	С	D	E		A		В	С	D	E		A	В	C		D
1	85			Microsoft	Excel X	1	5	5			Microsof	t Excel 🔀	1	45				Micros
2		_		1		2			_				2		_		١Ī	_
3		Com	mandButton1	合格!	素晴らしい	3			Com	mandButton	1 合格		3		Com	mandButton1		不會
4					are and a second s	4			_			~~~	4					·····
5				L	OK I	5					<u> </u>		5					<u></u>
~						0												

- 1 セルA1の値が80以上なら、メッセージボックスで「合格!素晴らしい」と表示する。
- 2 80以上ではないが50以上なら、「合格」と表示し、50以上でもないなら、「不合格」と表示 する。

問題6

-	A	В	С	D	Е		A	В	С	D E	
1	85	50		Microsoft Exce		1	85	70		Microsoft Excel	
2				1		2					
3		Comn	nandButton1	不合格		3		Comm	andButton1	合格	
4						4					
5				<u> </u>		5					
6						6					

1 セルA1の値が80以上でセルB1の値も70以上の場合は、メッセージボックスで「合格」と 表示する。そうでないなら、「不合格」と表示する。

問題7

	A	В	С	D	E		A	В	С	D	
1	45	50		Microsoft	Excel X	1	85	50		Microsoft	Exi
2				1		2				1	
3		Comn	nandButton1	不合格		3		Comn	handButton1	合格	
4						4					5121
5				<u> </u>	<u></u>	5				<u> </u>	<u>, v</u>
0						0					

1 セルA1かB1のいずれかの値が70以上の場合は、メッセージボックスで「合格」と表示する。 そうでないなら、「不合格」と表示する。

問題8

	A	В	С	D	E		A	В	С	D	E
1	90	50		Microsoft	Excel X	1	90	100		Microsoft	Evcel X
2						2				Incrosort	
3		Comm	nandButton'	90		3		Comm	nandButton1	100	
4		_				4					si2
5				L	<u>OK</u>	5				<u> </u>	ЛК
e						6					

1 セルA1とB1の値のうち、大きいほうの値をメッセージボックスで表示する。なお、セルA1 とB1が同じ数値になることはない。

	A	В	С	D	E		A	В	С	D	E		A	В	С	D	E
1	90	50		Microsoft	Excel X	1	90	100		Microsoft B	vcel X	1	90	90		Microsoft F	
2		_		Interosort		2				- I I I I I I I I I I I I I I I I I I I		2				Interesore E	
3		Comma	andButton1	90		3		Comma	andButton	100		3		Comm	andButton1	同じ数値	(೧೮೯
4						4						4		_			······
5					<u>, k</u>	5				<u> </u>	<u>K</u>	5				<u> </u>	<u> </u>
						-					-						

¹ セルA1とB1の値のうち、大きいほうの値をメッセージボックスで表示する。もし、同じ数値 であればメッセージボックスで「同じ数値です」と表示する。

問題10

	A	В	С	D		A	В	С	D
1	1	2	3		1	3	3	3	
2					2			ſ	
3	はずれ		Comman	dButton1	3	大当たり		Comman	dButton1

1 セルA1とB1とC1の3つの値が同じであれば、セルA3に「大当たり」という文字列を表示 する。そうでなければ、「はずれ」という文字列を表示する。



- 1 セルA1とB1とC1の3つの値が同じであれば、セルA3に「大当たり」という文字列を表示 する。セルA1とB1とC1のいずれか2つが同じ値であれば「当たり」と表示する。すべて違う値であれば「はずれ」と表示する。
- 2 なお、次の変数を使用すること。
 セルA1の値 … atai1 セルB1の値 … atai2 セルC1の値 … atai3

第2章 ... シート上でVBA応用

複雑な条件分岐や繰り返し処理を学びましょう。 特に繰り返し処理はとても重要!無限ループにならないよう定期的に保存すること。

問題1



1 次のように、セルA1の値に応じてセルA2に文字列を表示する。

セルA1	5	4	3	2	(それ以外)	
セルA2	秀	優	良	न	不可	

問題2



1 次のように、セルA1の文字列に応じてセルA2に文字列を表示する。

セルA1	りんご	みかん	ばなな	(それ以外)
セルA2	apple	orange	banana	?

問題3



1 次のように、セルA1の値に応じてセルA2に文字列を表示する。

セルA1	1	1 1	12	2 1	22	23	(それ以外)
セルA2	水	お茶			ジュース		その他



1 次のように、セルA1の値に応じてセルA2に文字列を表示する。

セルA1	$0\sim 5$	$6 \sim 1 5$	$1 6 \sim 3 0$	(それ以外)
セルA2	特賞	旅行券	商品券	はずれ

問題5

	A	В	С	-	A	В	С
1	110	Commor	dButton1	 1	110	0	
2		Comman	abattom	2	大当たり	Comman	habuttoni

1 次のように、セルA1の値に応じてセルA2に文字列を表示する。

セルA1	100以上	$6 \ 0 \sim 9 \ 9$	$4\ 0 \sim 5\ 9$	(それ以外)
セルA2	大当たり	当たり	もう1回	はずれ

問題6

	A	В	С	D	E
1		Comma	adButton1	Microsoft Exc	el 🗙
2		Comma	abattorn		
3				中吉	
4				······································	
5					
6					

- 1 ランダムで運勢を表示する。
- 2 Rnd を使用して1~5の範囲で乱数を設定し、それぞれの数値に応じた結果をメッセージボック スで表示する。乱数は表示しない。

1 · · · 大吉2 · · · 中吉3 · · · 小吉4 · · · 吉それ以外 · · · 凶※ヒント1 ~ 9 の整数の乱数を変数 atai に代入する

atai = Int(Rnd * 9) + 1



1 メッセージボックスを3回表示する。

2 メッセージボックスには「〇回目の表示です」と表示する。なお、For~Nextを使用すること。

問題8



実行画面(セルA1に「8」が入力された場合)

1 セルA1に入力された数値の回数だけメッセージボックスを表示する。

2 メッセージボックスには「〇回目の表示です」と表示する。なお、For~Nextを使用すること。

問題9

	A	В	С
1	こんにちは	Commor	dButtop1
2	こんにちは	Comman	abattorn
3	こんにちは		
4	こんにちは		
5	こんにちは		
6	こんにちは		
7	こんにちは		
8	こんにちは		
9	こんにちは		
10	こんにちは		

1 セルA1~A10に、「こんにちは」という文字列を表示する。なお、For~Next と Cells を使用すること。

問題10

	A	В	С
1	1	Commar	dButton1
2	2	Comman	abattom
З	3		
4	4		
5	5		
6	6		
7	7		
8	8		
9	9		
10	10		

1 セルA1~A10に、1~10の数値を表示する。セルA1には「1」、セルA2には「2」… セルA10には「10」を表示する。なお、For~Next と Cells を使用すること。



	A	В	С
1	10	Commo	dButtop1
2	9	Comman	labattorn
3	8		
4	7		
5	6		
6	5		
7	4		
8	3		
9	2		
10	1		

セルA1~A10に、10~1の数値を表示する。セルA1には「10」、セルA2には「9」
 …セルA10には「1」を表示する。なお、For~Next と Cells を使用すること。

問題12

	A	В	С
1	100	Commo	dButton1
2	200	Comman	labattorn
3	300		
4	400		
5	500		
6	600		
7	700		
8	800		
9	900		
10	1000		

 セルA1~A10に、100~1000の数値を表示する。セルA1には「100」、セルA2 には「200」…セルA10には「1000」を表示する。なお、For~Nextと Cells を使用す ること。

問題13

-	Α	В	С	D	Е	F	G	Н	Ι	J	K	L	M
1	1	2	3	4	5	6	- 7	8	9	-			
2	2	4	6	8	10	12	14	16	18	Co	mma	ndBut	tton1
3	3	6	9	12	15	18	- 21	24	- 27				
4	4	8	12	16	20	24	28	32	36				
5	5	10	15	20	25	30	35	40	45				
6	6	12	18	24	30	36	42	48	54				
7	- 7	14	-21	28	35	42	49	56	63				
8	8	16	24	32	40	48	56	64	72				
9	9	18	27	36	45	54	63	72	81				

1 下記の実行画面のように、掛け算の九九を作成すること。なお、For~Next と Cells を使用する こと。

	A	В	С
1	1	Commor	dButton1
2	2	Comman	abattom
З	3		
4	4		
5	5		
6	6		
7	7		
8	8		
9	9		
10	10		

セルA1~A10に、1~10の数値を表示する。セルA1には「1」、セルA2には「2」…
 セルA10には「10」を表示する。なお、Do While~Loop を使用すること。変数は各自で設定すること。

問題15

	A	B C
1	5	CommandButton1
2	105	CommandDattorn
3	205	
4	305	
5	405	
6	505	
7	605	
8	705	
9	805	
10	905	

 セルA1~A10に、5~905の数値を表示する。セルA1には「5」、セルA2には「10 5」…セルA10には「905」を表示する。なお、Do While~Loop を使用すること。変数は 各自で設定すること。

問題16

	A	В	С
1	1	Common	
2	2	Comman	abattorn
3	3		
4	4		
5	5		
6	6		
7	7		
8	8		
9	9		
10	10		
10	10		

セルA1~A10に、1~10の数値を表示する。セルA1には「1」、セルA2には「2」…
 セルA10には「10」を表示する。なお、Do Until~Loop を使用すること。変数は各自で設定すること。



全商情報処理検定プログラミング部門に完全対応しています。 検定問題を解くだけでなく、実際にプログラミングをして楽しさを実感しよう。

問題1

UserForm1	UserForm1
猫を英語で言うと何か? 表示 消去	猫を英語で言うと何か? 表示 消去 CAT

1 実行直後は「CAT」と表示されていない。

2 「表示」をクリックすると、右側のラベルに「CAT」と表示する。

3 「消去」をクリックすると、「CAT」という表示を消す。

問題2

UserForm1	—	Microsoft Excel	Microsoft Excel
襟の喧きまけの スの1	200	ニャーニャー	にゃんにゃん
	2012	ОК	ОК
1 「その1」をクリックすろと「	ニャーニャーレンク	 メッセージを表	 示すろ

1 「その1」をクリックすると、「ニャーニャー」というメッセージを表示する。

2 「その2」をクリックすると、「にゃんにゃん」というメッセージを表示する。

問題3



1 「戦う」をクリックすると、メッセージボックスを上記のように2つ表示し、終了する。

2 「逃げる」をクリックすると、メッセージボックスを上記のように表示し、終了する。



- 1 テキストボックスに任意の2つの数値を入力する。
- 2 「足し算」「掛け算」をクリックすると、入力された2つの数値の計算結果をラベルに表示する。 ただし、¥マークと3桁ずつのカンマを表示する。
- 3 「足し算」「掛け算」どちらを先にクリックしても正しい計算結果を表示する。

問題5





- 1 「名前の設定」をクリックし、名前を設定する。その後「表示」をクリックすると、設定した名 前をメッセージボックスで表示する。
- 2 「名前の設定」を行う前に「表示」をクリックすると、「名前の設定をして下さい」というメッ セージボックスが表示される。

UserForm1	UserForm1
数量を入力 10 個	数量を入力 10 個
一般お得意様	一般 お得意様
金額 1080	金額 972

1 数量をテキストボックスに入力し、代金を計算する。

2 一般のお客様は単価 100 円で計算し、お得意様は単価 90 円で計算する。

3 消費税を加えた金額を表示する。消費税は8%とする。

問題8



④40 点未満 … 「再テストです」

UserForm1	×
数量を入力 400	個
計算	
金額 ¥43,200	

- 1 数量に応じて金額を表示する。単価は1個120円である。
- 2 数量が100個以上なら、金額を1割引きにする。
 例)10個購入 → ¥1,200
 100個購入 → ¥10,800

UserForm	າ1		×					
人数	40	性別	女					
計算								
3	金額	¥43,200						

1 人数に入場料を掛けて金額を表示する。

- 2 男性の入場料は、一人 1,200 円、女性は一人 1,080 円である。
- 3 性別に「男」か「女」以外の文字列が入力された場合、「性別に「男」か「女」を入力して下さ い」とメッセージボックスで表示する。

問題11



問題12

UserForm1			—
テストAの点数 2	テストBの点数 1	評価	優

1 ボタンをクリックすると、テキストボックスに入力した2つの数字をもとに評価を表示する。

2 テストA、テストBともに、0、1、2点で評価されており、合計点の最高は4点である。

3 合計点を以下の基準で評価する。

4 点	•••	「秀」	3 点	•••	「優」
2 点	•••	「良」	1 点	•••	「可」
0 点	•••	「不可」			

UserForm1 🛛 🔀	Microsoft Excel
おみくじを引く	吉
	ОК

- 1 ボタンをクリックすると、メッセージボックスでおみくじの結果を表示する。
- 2 おみくじの結果は乱数を使用し、ランダムに表示する。
- 3 おみくじの種類は、「大吉」、「吉」、「中吉」、「小吉」、「凶」、「大凶」の6種類である。

х

問題14

User	For	rm1	L								— ×
ð	ð	ð	ð	ð	ð	ð	ð	ð	ъ		

- Label に文字列「あ」を10回繰り返して表示する。
 Label1.Caption = "あ あ あ ・・・ " というプログラムではなく、Label1 に"あ "という 文字列を10回繰り返して追加する、という方法を用いること。
- 2 繰り返し処理は下記の2つのいずれの方法を使用してもよい。
 - (1) For \sim Next
 - (2) Do While \sim Loop

UserForm1	×
ああああ	

- 1 Label に文字列「あ 」を縦に5回繰り返して表示する。
- 2 繰り返し処理は下記の2つのいずれの方法を使用してもよい。
 - (1) For \sim Next
 - (2) Do While \sim Loop



- 1 「回数の設定」をクリックし、繰り返す回数を数値で入力する。
- 2 1で設定した回数だけメッセージボックスを表示する(例:1で「3」と入力すると、3 回メッ セージボックスを表示する)。その際、「〇回目を実行中です」と表示する。

問題17



左のテキストボックスの値から右のテキストボックスの値までを合計し、ラベルに表示する。
 例)上記の例は「10+11+12+ ・・・ + 59+60」の結果の1785を表示している

問題18



各ボタンをクリックすると、繰り返し処理を利用し回答をメッセージボックスで表示する。
 奇数は「1、3、5・・・」をプラスする。



- 1 最初に1~50の乱数を2つ表示し、その和を入力し正解かどうか判定する。
- 2 テキストボックスに解答を入力後「判定」をクリックし、解答が正しければメッセージボックス で「正解!」と表示し、正しくなければ「不正解・・・」と表示する。

問題20

UserForm1			—
28 +	5	=	判定

- 1 最初に1~50の乱数を2つ表示し、その和を入力し正解かどうか判定する。
- 2 テキストボックスに解答を入力後「判定」をクリックし、解答が正しければメッセージボックス で「正解!」と表示し、正しくなければ「不正解・・・」と表示する。
- 3 正解していた場合は、新しい問題を引き続いて出題する。不正解だった場合は、テキストボック スが消去されるだけで、乱数は変わらず同じ問題が出題される。



- 1 「スタート」をクリックすると、ラベルに乱数を3つ表示する。
- 2 乱数は1~9の整数の乱数である。
- 3 乱数の下に判定結果を表示する。基準は以下の通りである。
 - (1) 3つの数値が同じ ・・・ 大当たり
 - (2) いずれか2つの数値が同じ ・・・ 当たり
 - (3)(1)(2)以外 ・・・ はずれ

第4章 ... ユーザーフォームでVBAファイル処理

ファイル処理は慣れるまでは少し難しく感じるかもしれません。 しかし、慣れれば簡単!そしてプログラミングの幅が大きく広がります。

問題1



1 「処理」をクリックするとファイルを読み込み、ラベルに表示する。

2 使用するファイル名は data4_1.csv とする。

問題2

UserForm1		x	Í	📃 data4_2.c	sv -
商品⊐ード 101 102 103 104 105 106 107 108 109 110	売上数量 50 15 34 74 24 28 53 13 65 32	処理		ファイル(F) 101, 50 102, 15 103, 34 104, 74 105, 24 106, 28 107, 53 108, 13 109, 65 110, 32	編集

1 「処理」をクリックするとファイルを読み込み、ラベルに表示する。

UserForm1		x	data4 3.csv -
商品コード	売上数量	i an III	ファイル(F) 編集
101 102 103	10 15 35	2014	101, 10
104 105	34 23		103, 35 104, 34
合計	117		105, 23

1 「処理」をクリックするとファイルを読み込み、ラベルに表示する。

2 売上数量の合計を表示する。

問題4

UserForm1				-	data4_4.csv - メモ帳
生徒番号 1001 1002 1003 1004 1005 1006 1007 1008 1009 1010	国語 63 39 75 65 58 54 30 83 66 57	数学 58 69 74 56 48 27 92 62 63	英語 52 35 66 69 50 44 19 100 53 66	処理	ファイル(F) 編集(E) 1001, 63, 58, 52 1002, 39, 36, 35 1003, 75, 69, 66 1004, 65, 74, 69 1005, 58, 56, 50 1006, 54, 48, 44 1007, 30, 27, 19 1008, 83, 92, 100
平均	59	59	55		1010, 57, 63, 66

1 「処理」をクリックすると、データを読み込み表示する。

2 最後に各授業の平均点を表示する。小数点以下は表示してもしなくてもどちらでもよい。

問題5



1 「処理」をクリックするとファイルを読み込み、売上数量の合計を表示する。

2 ファイル形式は以下のとおりである。

商品コード	売上数量
$\times \times \times$	$\times \times$

第4章 ユーザーフォームでVBAファイル処理

問題6

UserForm1			—
J−K	表示	商品名	

UserForm1				×
コード 124	表示	商品名	消しゴム	

- 1 コードをテキストボックスに入力し、「表示」をクリックすると、コードに該当する商品名を表示する。
- 2 コードから商品名を探す際は、線形探索のアルゴリズムで探索すること。
- 3 コードと商品名は以下の配列を用意すること。 (4) (1)(2)(3)(5) code 101110 124136139(1)(2)(3)(4) (5)namae 鉛筆 ノート 消しゴム 定規 ボールペン

UserForm1	—	data4 7.csv
商 し規ト筆規ゴルスト し規ト筆規ゴル	売上高 1,050 2,200 1,700 1,920 990 1,610 2,100 2,090 1,000	ファイル(F) 編 124, 15 136, 20 110, 17 101, 32 136, 9 124, 23 139, 14 136, 19 110, 10

- 1 コードと売上数量をファイルから読み込み、該当するコードの商品名と売上高を表示する。 売上高は 売上数量×該当する単価 で求める。
- 2 1つのレコードはコードと売上数量で構成されている。
- 3 コードから商品名を探す際は、線形探索のアルゴリズムで探索すること。
- 4 コード、商品名、単価は以下の配列を用意すること。

	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
code	101	110	124	136	139
	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
namae	鉛筆	ノート	消しゴム	定規	ボールペン
	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
tanka	60	100	70	110	150

UserForm1	X	data4_8.csv	—
商品名 鉛筆 ノート 消しゴム 定規 ボールペン	売上数合計 33 144 74 116 18	ファイル(F) 編 110, 80 139, 18 124, 74 136, 43 110, 64 101, 10 136, 15 101, 23 136, 58	売上数合計 33 144 74 116 18

- 1 コードと売上数量をファイルから読み込み、該当箇所に売上数量を集計する。
- 2 1つのレコードはコードと売上数量で構成されている。
- 3 コードから商品名を探す際は、線形探索のアルゴリズムで探索すること。
- 4 コード、商品名、売上数合計は以下の配列を用意すること。

	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
code	101	110	124	136	139
	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
namae	鉛筆	ノート	消しゴム	定規	ボールペン
	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
	(1)	(2)	(0)	(4)	(0)
kei					

第5章 ... ユーザーフォームでVBA全商検定1級

ついに実技で1級範囲に突入!難しいけどその分動いたときの感動は大きいです。 色々な答えがあるので、自分で考えてプログラムを編み出そう。

問題1

UserForm1	data5_1.csv
店員番号 商品1 商品2 商品3 1 104 84 60 2 120 99 33 3 71 82 35 4 110 37 97 5 124 82 112	ファイル(F) 編 3, 3, 11 5, 1, 5 4, 2, 5 5, 1, 7 2, 2, 19 3, 2, 9 4, 1, 16 1, 3, 14

- 1 ファイル(data5_1.csv)を読み込み、以下の配列 uri に、各店員が売り上げた商品ごとの売上数 量を集計し表示する。
- 2 入力データは、店員番号(1~5)・商品番号(1~3)・売上数量で構成されている。
- 3 集計には以下の配列を使用する。なお、店員番号は縦方向の添字に対応し、商品番号は横方向の 添字に対応している。

uri	(1)	(2)	(3)
(1)			
(2)			
(3)			
(4)			
(5)			

UserForm1		—
出席番号	点数	順位
1 2 3 4 5	65 70 55 92 48	3 2 4 1 5

- 1 あらかじめ配列に記憶されている点数データに降順に順位をつけて表示する。
- 2 点数は配列 ten を使用し、あらかじめ数値を記憶しておく。順位は配列 jun を使用する。なお、 添字は出席番号に対応している。



第5章 ユーザーフォームでVBA全商検定1級 解答

問題3

- 1 ファイルから点数を読み込み、 合計点を計算し、合計点の降順 に順位をつけて表示する。
- 2 入力データは、出席番号・授業 番号(1~3)・点数の順に記憶さ れている。
- 1, 2, 68 1, 3, 46 2, 1, 72 2, 2, 66 2, 3, 64 3, 1, 80 3, 2, 84 3, 3, 78 4, 1, 80 4, 2, 58 4, 3, 60 5, 1, 54 5, 2, 42 5, 3, 60
- 4 合計点は配列 goukei を使用し、順位は配列 jun を使用する。なお、添字は出席番号に対応して いる。

	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
goukei					
	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
jun					

問題4



あらかじめ配列に記憶されている売上高データを降順に並べ替えて表示する。 1

- 2 並べ替えのアルゴリズムは隣接交換法(バブルソート)を利用すること。
- 売上高は配列 uriage を使用し、あらかじめ数値を記憶しておく。 3

	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
uriage	1430	3200	2290	1850	3660

売上数ファイル(F) 編集3873, 473873, 202802, 222725, 122472, 201562, 36	UserForm1 🛛 💽	data5_5.csv -
387 3, 20 280 2, 22 272 5, 12 247 2, 20 156 2, 36	売上数	ファイル(F) 編集
272 5, 12 247 2, 20 156 4, 17 2, 36	387 280	3, 20
156 4.17	272	5, 12
_,	156	4, 17 2, 36

- 1 ファイル(data5_5.csv)から売上数を読み込み、売上数の合計を降順に並べ替えて表示する。
- 2 ファイルは、従業員コード(1~5)・売上数で構成されている。
- 3 売上数を降順に表示しさえすればよく、売上数に該当する従業員コードを表示する必要はない。
- 4 配列は必要に応じて各自で用意して使用する。

UserForm1	- ×-	data5_6.csv -
コード 3 2 5 1 4	売上数 387 280 272 247 156	ファイル(F) 編集 3,47 3,20 2,22 5,12 2,20 4,17 2,36 2,42

- 1 ファイル(data5_6.csv)から売上数を読み込み、売上数の合計を降順に並べ替えて表示する。
- 2 ファイルは、従業員コード(1~5)・売上数で構成されている。
- 3 売上数に該当する従業員コードと売上数を降順に表示する。
- 4 配列は必要に応じて各自で用意して使用する。

UserForm	11	— × —
順位	店員名	売上数量
1 2 3 5 6 7 8 9 10 10	吉奥沢野吉山森篠矢白岩川田田田田崎愛原野石崎東陽夏楓は莉理博直成浩央月の子と樹美一	847 761 755 740 725 691 682 679 657 657

	data5	7 clerk.csv	- メ干帳
	ファイル(_/clerkics/	書式(0)
-	1 ± m	1+ Z th	H 25
	1, 日田 2, 田辺	浩子女	7
	3, 沢田	夏月,女,	23
	4.山崎	莉子, 玄,	2
	5,條原 6 北村	博乙,男, 知子女	13
	0, 北将 7. 片山	健太郎	見 .2
	Ω hn a≊	原ユ +	5
d	ata5_7_0	elerk.csv	



1 ファイルの入力形式は下記の通りである。

data5_7_clerk.csv	•••	店員情報
-------------------	-----	------

店員番号	氏名	性別	勤続年数
(整数型)	(文字列型)	(文字列型)	(整数型)

data5_7_sales.csv ··· 売上情報

店員番号	顧客コード	売上年月日	売上商品番号	売上数
(整数型)	(整数型)	(文字列型)	(整数型)	(整数型)

2 店員ごとの売上数量を集計し、売上数量合計の降順に順位をつける。

3 10位までの店員名と売上数量合計を表示する。

自由に配布改変して下さい。ただし、オリジナルの著作権は放棄していません。 内容に関する質問や誤植等は下記までご連絡下さい。 syougyoukyouiku@yahoo.co.jp ©Akira Sasaki http://syougyou.ninpou.jp/